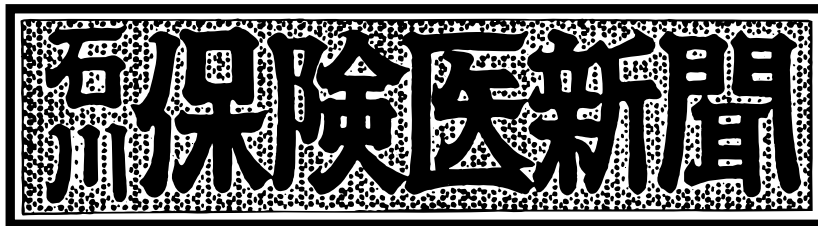


発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル6階
 ☎(076) 222-5373番 FAX (076) 231-5156番
 編集部E-mail; iskw_sugino@doc-net.or.jp
 発行人 井沢 宏夫
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円 (〒共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)



納涼特集号

○本号は未入会の先生にもお送りしました。ご入会を心よりお待ちいたします(入会案内2面)。



ペテガリの夜明け

早川 康浩 (金沢市・内科)

北海道日高山脈の中央にあって、別名「遙かなる山」と呼ばれ、地元の人でも登ることの稀なペテガリ。その山頂に至るためには、道無き原始の沢を進み、何度も川を徒渉し、標高差2,000メートルを超すアップダウンに耐えなければならない。

昨年の夏、小4の剣と2人、2日ばかりでこの山に挑戦した。

山頂アタックの2日目、朝3時に真っ暗な登山道を出発した。

朝5時、ようやく朝日が日高山脈に射し始め、感動的で荘厳な朝焼けを目にすることができた。



医心凡語

この季節になると、いつ梅雨が明けると、梅雨明け十日が山歩きに適した天候だからです。この夏、天候に恵まれたら白山に登る予定です。学生時代、白山診療班というサークルがあり、毎夏十日間を室堂で過ごしました。病气やケガをした登山者の治療をするのが仕事で、学生は医師の手伝いをしていました。

白山の室堂の診療所は、石川県では一番の僻地で、簡単な薬と器具しかありません。ドクター・コトー診療所よりも小さい診療所です。でも、人の役に立つという医療の原点に触れることができ、医学生にとっては貴重な体験ができたと思います。

室堂の周辺には黒百合などの高山植物が咲き、早起きして御来光を眺めることもありました。空いた時間に多くあり、山歩きを存分に楽しむことができました。医師になってからも、数年に一回、ボランティアで診療活動を行っていただきます。年齢による体力の低下と運動不足のため、年々大変になってきました。下肢の筋肉痛が一週間ほど残ります。

この白山診療班にも悩みが一つあります。それは、登って診療してくれる医師が足りないことです。もし、この夏白山に登られましたら、診療所を覗いてみてください。学生たちが大歓迎してくれると思います。



食に関してそれぞれの専門的な提言が行われた (7月3日・金沢市観光会館)

食に関して多角的に

医師とコ・メディカルのためのシンポジウム「食を考える」

理事 二宅 靖 (金沢市・内科)

七月三日(日)、金沢市観光会館において「食を考える」と題して石川県保険医協会と石川県言語聴覚士会の共催でシンポジウムが開催されました。

七月三日(日)、金沢市観光会館において「食を考える」と題して石川県保険医協会と石川県言語聴覚士会の共催でシンポジウムが開催されました。医療・介護の現場では食困難の患者さんが増えてきており、このような患者さんとの向き合っていくのが大きな問題となっています。当日は大変蒸

し暑い日であったにもかかわらず、会場はほぼ満席となり、この問題に対する関心の高さをうかがわせました。石川県保険医協会の喜多副会長が開会のあいさつに立ったあと、勝木準石川県言語聴覚士会会長の司会で講演に移りました。

第7回 理事会点描

ストップ! 障害者自立支援法案

(7月5日・11人出席)

開示請求と会員への情報提供についての報告もありました。医療・福祉部からは、『病院マップ』や『社会保障セミナー報告集』の編集状況について報告されました。

協議事項に移り、まず、工藤事務局長による十月からの介護報酬改定の骨格についての説明があり、この改定によって、お金がないと十分な介護サービスが受けられなくなるのがよく分かりました。次に、障害者自立支援法案についての動向が説明され、何としても法案成立を阻止しなければならぬという思いを強くした次第です。

【牛村 記】



幅広い職種の参加者が会場を埋めた

その後、総合討論が行われ、フロアからも日常の具体例、他職種との連携の在り方などについて活発な議論がありました。特に歯科の先生方から、多くの有益なご意見を頂きました。それに引きかわれわれ内科医は、口腔内所見に関してあまりに関心ではないかと、深く反省させられた次第です。

「食べる」ということを支えていくには、多くの専門職の知識と技術の協力が不可欠です。今回のシンポジウムがいろいろな職種の人たちの意見交換の場になり得たならば、それはとても意義深いものであり、今後同様の企画を継続していくべきであると大いに意を強くしました。

未入会の先生へ

保険医協会にぜひご入会下さい!

保険医協会は
国民医療の充実と
保険医の生活を守ります。



会員数 995人
医科 721人、歯科 274人

本号は保険医協会未入会の先生方にもお届けしました。この機会にぜひ入会をご検討下さい。

入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送下さい。

◎会費 (月額) / 開業医 4,500円 / 勤務医 3,800円
※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。

◎入会金 なし

◎連絡先 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号 (太陽生命金沢ビル6階)

石川県保険医協会 / 電話 (076) 222-5373

● 歯科学術講演会 ●

テーマ 噛める義歯で患者が変わる

～技工の理解が歯科医療変革の鍵～

講師：土屋公義氏 (東京・土屋歯科医院院長)、神谷 誠氏 (松本市・神谷小児歯科院長)

日時：8月20日(土) 午後3時～午後7時

場所：金沢都ホテル5階「能登の間」

参加費：会員1,000円、非会員10,000円

※先着20人。お早めに申し込みください。

お申し込みは下記へ

石川県保険医協会 金沢市尾張町2-8-23 (〒920-0902)

TEL:076-222-5373 FAX:076-231-5156 電子メール: iskw_kudo@doc-net.or.jp



他科の医師も熱心に耳を傾ける (6月4日、金沢都ホテル)

第10回 会員デビュー講演・シンポジウム①

テーマ 早産の最近の考え方

少しでも減らしたい 低出生体重児

めぐみクリニック院長 上野 浩久 (金沢市産婦人科)

早産は全分娩の約5%あり、その大部分が低出生体重児で娩出される。早産の原因として従来より、ストレス、黄体ホルモンの減少などがいわれていたが、今ひとつ原因がはつきりしていない。そのため、安静療法以外なかなか有効な治療法がなかった。つまり、これといって有効な治療法はなく、ある意味運命に任せようという所があった。しかし、近年その原因のひとつとして「感染」が注目され、そのメカニズムが明らかにされつつある。早産の一部は「感染」が引き金になり、早期陣痛発来、子宮頸管熟化や前期破水を引き起こす。陣痛発来には子宮筋収縮が起こり、まず関与物質として、プロスタグランジンが発見され、早産の治療についてはもっぱら陣痛を抑える治療と抗菌療法に終始してきた。その治療効果は軽症の切迫早産の患者さんには認められていたが、残念ながら子宮頸管熟化や前期破水が起こった例、つまり重症の切迫早産の患者さんにはほぼ無効であった。早産の治療は、単純な治療を施すだけでは十分ではないことが悩みの種であった。

頸管組織や卵膜組織は、様々なコラーゲン(I型)で構成されており、通常強い固状状態で存在している。その強固な組織に対して、頸管熟化には頸管組織の分解、そして破水は卵膜の破綻が起こっている。これらのことは、それぞれの組織のコラーゲンが「破壊・分解」されることで条件となる。この「破壊・分解」する物質として「中性プロテアーゼ」が注目されている。「中性プロテアーゼ」の「中性プロテアーゼ」の中でも、頸管組織や卵膜組織のコラーゲンを分解する酵素として、好中球エラスターゼと好中球ゼラチナーゼが重視されている。実際これら酵素は、早産の頸管



早産の最近の考え方について詳しく講演する上野浩久先生

粘液中に増加していることが確認されている。当院でも、重症の切迫早産の患者さんには、頸管縫縮術のような外科的治療に加え、中性プロテアーゼ阻害剤であるウリナスタチンを使用し効果をあげている。早産の特に重症化する機序は、一要因ではなく様々な原因が重なって起こる。その原因一つひとつに対して細やかな治療をしないと、効果をあげることは難しいと思われる。少しでも新生児のWeightを高めるために、早産で生まれる低出生体重児を減らすよう、産科医として努力している次第である。

納得のいかない返戻、査定は 『保険審査通信』 でお知らせください。 「保険審査通信」は、納得のいかない返戻や査定があった場合に会員医療機関からお知らせいただき、保険医協会が『石川保険医新聞』を通してコメントを掲載しています。 会員医療機関におかれましては、不当あるいは納得できない返戻・査定 の情報を保険医協会にFAXにてお送りください。 F A X 076 (231) 5156 E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp ※保険審査通信は年に数回、会員医療機関に送付していますが、紛失した場合や追加が必要な場合は、保険医協会までご請求下さい。

能登地区会員懇談会のご案内

日頃よりの地域医療活動ご苦労様です。 さて石川県保険医協会もご存じのように昨年創立30周年を迎え、会員数も千人となりました。これも皆様のご支援の賜物と感謝しております。 保険医協会の活動は、平和の問題、社会保障の問題、診療報酬改善運動や改定時の情報提供、医療保険の指導・監査についての情報提供、休業保障、グループ保険、保険医年金などの共済活動、各種のメディカルスタッフを含めた講演会や勉強会、「病院マップ」や「福祉マップ」、「保険医新聞」などの出版活動、文化活動等々きわめて多岐にわたっています。 しかしながらこのような活動も実際は金沢市とその周辺に居住するものが活動の中心となっており、県内各地域の会員の皆様の要望に沿った活動であるか、常に悩むところであり、皆様も保険医協会に対していろいろ要望やご意見ならび要望があると思います。また最近七尾市において、65歳以上の身体障害者医療費助成制度の改悪があり、協会として七尾市に抗議したような事態も発生しておりますし、今後は協会と地区の会員の皆様との、その地域における行政の動きなど情報交換する必要も感じております。 そこでこの度、七尾市においてその周辺の会員の皆様にお集まりいただき、「能登地区会員懇談会」を開催することに致しました。保険医協会からは、会長はじめ役員数名が出席する予定です。懇談会では協会の若手理事の三宅靖先生に「日常診療におけるアレルギー疾患の扱い方」というミニ講演をしていただき、その後、会員の皆様と協会役員との懇談の場を設けたいと思います。 保険医協会に対する忌憚のないご意見、ご提案、もちろんご批判でもお聞かせいただきたいと思います。週末の貴重な時間ではございますが、この機会にぜひご出席頂けますようお願い致します。

日時 9月10日(土) 午後7時～午後9時 場所 七尾産業福祉センター 2階研修室 (七尾市三馬町70番地1 TEL: 0767-54-8888)

- 話題提供 ①日常診療におけるアレルギー疾患の扱い方 石川県保険医協会理事 三宅靖氏 ②2006年診療報酬・介護報酬改定をめぐる最新情報 ③保険医協会の共済制度の紹介

*ご参加いただける方は下記までご連絡願います。 連絡先 石川県保険医協会 TEL: 076 (222) 5373



社保・国保審査委員名簿の本紙掲載をめぐって

本紙前号に社保・国保審査委員名簿を掲載したところ、石川基金が開示した「審査委員氏名」以外の項目まで掲載されている、と石川基金から抗議がありました。審査委員名簿の開示をめぐり経過及び保険医協会の見解を掲載します。

当会では社保・国保審査委員名簿の掲載は1991年から開始しており、2年毎の審査委員の改選の都度、本紙に掲載しています。「保険審査通信」欄と同様に会員の関心度が高い情報です。

今年6月1日付で審査委員の改選があり、当会では石川基金に名簿提供を依頼し「社保審査委員氏名(60人)」を入手しました。この審査委員氏名にもとづき、県医師会名簿等を参考に診療科や医療機関名等を調査して審査委員名簿を整理、作成しました。

審査委員名簿の開示請求の取り組みは、名前の公表自体が目的ではなく、審査の在り方や審査体制を明らかにし、医療指導官を兼務している審査委員をなくさせるなど、民主的な保険審査を実現することを目的にしています。当会では、公的な医療保険の審査に対する透明性の確保のためには審査委員名簿の公開は当然と考えており、今回も従来通りの項目で掲載したものです。(編集部)



【付記】

国保審査委員名簿について石川県知事に開示請求したところ、「代表区分」「診療科」「氏名」は開示されたが、「職名」は不開示になった。このため当会では「職名」の開示を求めて異議申立てしており、現在、石川県情報公開審査会で審議中である(8月25日に口頭意見陳述の予定)。

障害者自立支援法案を考えるフォーラムに330人参加



会場を埋め尽くす参加者(7月18日・金沢市保健所)

障害者の生活脅かす 欠陥法案に待った

新世紀ケアサービス介護支援専門員 中村 幹夫

七月十八日、金沢市保健所すこやかホールで「障害者自立支援法案を考えるフォーラム七・一八 in 石川」が開かれました。

DPI日本会議事務局長の尾上浩二さんの基調講演「障害者自立支援法で私たちのくらしはどうなるのか」では、この法案が欠陥だらけの法案であること、重度の障害者にとって、収入(障害年金)が変わらないのに負担金が増えて生活を脅かす法案であること、このままでは生活保護費より以下の生活を強いられること、



法案の問題点について各分野から報告が

「後、七尾市障害者友会」 「精神に障害のある

人の立場から」「重い障害がある人の立場から」「作業所に通っている立場から」と各層からの発言がありました。筋ジストロフィーの方からの「現状でも不足するホームヘルプサービスの生々しい実態」や、施設職員からの「精神障害の人にとって服薬は他の障害の補聴器やメガネと同じ」という発言は、特に印象的でした。

続いて、アピールを満場一致で採択し、併せて、アピール賛同署名を具呈出国議員と県知事、金沢市長に届けることになりました。

六月八日より三十五人の呼びかけ人、実行委員により準備が進められてきましたが、その努力が結果として、予定の二百人を越える三百三十人の参加を得ることができました。中にはお隣の富山県から来られた方や県

アラビアのロレンス

【監督】デビッド・リーン
【出演】ピーター・オトゥール/アレック・ギネス
アンソニー・クイン/オマー・シャリフ

この映画は音楽から始めるらしい。昔、ぼくが高まる。灼熱地獄の厳しさから砂漠の豊かな海へ漕ぎ出す、雄大なイメージのモーリス・ジャール作曲の序曲が流れる。それから幕が開き、ロレンス大佐がイギリスの田舎道をオートバイでぶつとばして死んでしまうところから映画本編は始まる。ひとつの映画にも、いろいろなバージョンがある。

ベドウィンから調教の仕方を教わり、走り出して一度は「落馬」してしまいが、その後うまく乗れるようになりロレンスのラクダは走り出す。そこで、女優は登場しない。カメラは追いかけるが、カメラの位置が上がついていきロレンスのラクダが小さくなる。ドウィン王子ファイサルに、砂丘を両脇から囲んでいた乾燥している山々が左右に広がっていつの間にか大砂漠が姿を徐々に現わし、ロレンスのラクダはどんどん小さくなっていく。ちっぽけな人間が過酷な大自然と未知のアラブ人と敵対トルコ軍が待つ歴史の舞台に乗り出していくのが、象徴的に表現されていたと思う。とにかく映像が美しい。砂漠が絵になる。実際はヨルダン、スペイン、モロッコで撮影されたという。筋は非常に単純化されている。実際にはロレンスは砂漠の中を行ったり来たりして、カイロのイギリス軍と連絡を取りながらさまざまな作戦に従事した。その主な出来事をつなげて見事な作品に仕上げたのがデビッド・リーン監督で、一九六二年アカデミー監督賞を受賞した。その他、作品賞等七部門を受賞している。

映画狂のぶやき

おすすめの1本 その⑥

奥田 宏(金沢市・心療内科)

奥田 宏(金沢市・心療内科)が左右に広がっていつの間にか大砂漠が姿を徐々に現わし、ロレンスのラクダはどんどん小さくなっていく。ちっぽけな人間が過酷な大自然と未知のアラブ人と敵対トルコ軍が待つ歴史の舞台に乗り出していくのが、象徴的に表現されていたと思う。とにかく映像が美しい。砂漠が絵になる。実際はヨルダン、スペイン、モロッコで撮影されたという。筋は非常に単純化されている。実際にはロレンスは砂漠の中を行ったり来たりして、カイロのイギリス軍と連絡を取りながらさまざまな作戦に従事した。その主な出来事をつなげて見事な作品に仕上げたのがデビッド・リーン監督で、一九六二年アカデミー監督賞を受賞した。その他、作品賞等七部門を受賞している。

内市町村の行政担当者の参加もありました。マスコミもテレビ五社、新聞地元紙二社も取材してくれました。異例に感じたのは、普通は、係りの説明を聞いて途中で帰ってしま

なると思ってもみなかった。

実際はヨルダン、スペイン、モロッコで撮影されたという。筋は非常に単純化されている。実際にはロレンスは砂漠の中を行ったり来たりして、カイロのイギリス軍と連絡を取りながらさまざまな作戦に従事した。その主な出来事をつなげて見事な作品に仕上げたのがデビッド・リーン監督で、一九六二年アカデミー監督賞を受賞した。その他、作品賞等七部門を受賞している。

「障害者」も、この法案の中身を勉強して、私たちの条件が「悪くなるような法律はいらない」と声高にアピールしなければならぬ事態のようです」とコメントされました。



アメリカの医療システムと日本

金沢大学法学部助教授 石田 道彦

アメリカの医療システムの影響力

無保険者が国民のおよそ七人に一人とされるアメリカの医療システムが、様々な問題を抱えていることは周知のとおりである。

世界のどの国においても、国民の医療へのアクセスの確保は、政治的に優先度の高い課題である。アメリカを除く先進諸国では何らかの形で国民の大半をカバーする医療保障体制が確保されているにもかかわらず、アメリカでこれが実現できない背景には、分権的な政治システムや政府の活動に対する根強い不信感など、アメリカ特有の政治的、文化的要因があると考えられる。

最近では、ヨーロッパの医療制度改革におけるアメリカの影響に注目する必要がある。一九九〇年代に行われたオランダやドイツの医療保険制度改革では、被保険者が保険者を選択し、保険者間での競争を促進するシステムが導入された。

このように、アメリカ生まれのシステムが各国の医療制度に影響を与える傾向は、医学研究におけるアメリカの影響力とあいまって、当面の間、続いていくものと考えられる。筆者は、ヨーロッパの制度改革にみられるように、医療サービスへのアクセス保障や社会保障の考え方を損なわない形で、新しい制度を吟味する視点が重要であると考えている。

反トラスト法からみたアメリカの医療

(現在、規制改革会議から見直しが求められている) や病院サービスの第三者評価は、アメリカの制度を参

考に作られたものであるとされている。

アメリカの反トラスト法とは、日本の独占禁止法にあたる法律である。反トラスト法は、企業による不当な取引の制限や価格カルテル、独占的行為などを禁止し、市場における競争の保護を目的とした法律である。当初は批判も存在したが、現在では、さまざまな医療関連組織に対して反トラ

スト法は適用されるようになってきている。ただし、この法律を適用する際には、医療サービスの特質をどの程度まで考慮するかが重要であると考えられており、さまざまな議論がある。

たとえば、医師会による価格カルテルは一般の企業活動と同じく反トラスト法違反となる。それでは、医師会が倫理規程を通じて広告制限を行った場合はどうか。通常のビジネスであれば、反トラスト法違反となる可能性が高いが、最近の判決では、一定の広告制限には医療について専門知識をもたない患者の利益を促進する効果があると反トラスト法に違反しないとされている(カリフォルニア州歯科医師会事件)。

このように、反トラスト法からアメリカ医療をみる市場主義的な志向の強いアメリカの医療サービスにおいては、何が競争になじむ問題であり、何が市場での競争になじまず、他

の優先すべき利益があると考えられているのがある程度度みえてくる。少々まわりくどい作業かもしれないが、今後も市場主義的な観点から改革案の出されること

が予想される。わが国の医療制度の在り方を考える上で、参考になるのではないかと考えたのである。



セントルイス大学ロースクール (2003年11月)

加賀だより

白山が日本三名山の一つであることは、冬の晴れた日に大聖寺の辺りから見ればすぐに納得できる。御前、大汝、四塚山

の三つの峰が均衡し、右に別山、左に薬師につながらる大聖寺からの展望は、孤立した山塊である白山の高さと裾がりを解するうえで最適である。朝日を背に受け、白銀に輝き、夕日に染まり、白山は、まさしく「白き神々の座」である。大聖寺の古い町並みは、道が真っすぐ白山に向けて作られている。町のどこからでも、道の向こうの家と家の間に白山が見える。大聖寺の人々は、玄蕃の供養法要を毎年命日に今日まで四百年以上

私の大聖寺

稲坂 暢 (加賀市・内科)

古九谷を興した。利治の死に際し、四人の側近中三人が殉死したが、一人だけ自害せず生き残り、後々町の人に後ろ指を指されたという。大聖寺前田家の歴代藩主の墓は実直し」をする。

東大の本郷キャンパスが加賀屋敷跡であることは良く知られているが、東大病院の大部分は大聖寺藩の上屋敷跡である。病院の建替えのとき発掘された古九谷の破片の分析で、山中温泉の奥の九谷の陶土が見つかった。東京国立博物館の連中が、古九谷は伊万里で焼かれたと言いついて、今よそでは伊万里焼の古九谷様式などとされているが、古九谷は石川関係にしか残っておらず、顔料は能登のもので、一九九四年九谷に絵付釜も発見された。間違いない古九谷は大聖寺藩のものである。二〇〇〇年、大聖寺にできた石川九谷焼美術館は、古九谷とその流れを継いだ吉田屋釜などの九谷焼を展示し、

●パズル答え (かき水) (問題17面)

ト	ウ	カ	イ	ド	ウ
リ	ゲ	ン	ジュ	シ	ン
カ	サ	ク	イ	メ	ン
ゴ	ク	イ	メ	ン	コ
オ	ン	コ	イ	ト	コ

- 7つのマチガイ答え (問題17面)
1. 飛び込みの女性の水着
 2. ボートの男のメガネ
 3. 真中のビーチボール
 4. 監視員のパンツ
 5. 左側の手すり
 6. ボールで遊んでいる右側の女性の髪
 7. 背泳ぎしている少年の右手

●囲碁解答

黒1から3が好手で5までが正解です。黒3で4は白3黒イ白黒ハ白ニで黒の攻め合い負け。

●将棋解答

(正解) 5二馬引、3一玉、4一馬、2二玉、3二馬、同玉以下詰みません。5二飛、4一玉、5一馬、3一玉、4二飛、成まで十三手詰。



スタッフのみなさんと一緒に 後列右から3番目が佐藤隆先生

佐藤 隆

会員の巻

パークビル透析クリニック

(金沢市・内科・透析)

おしゃべり 91

研究よりも

第二線で

JR金沢駅西口でひときわ目立つ、全面ガラス張りの金沢パークビル。その地下一階で、昨年五月、佐藤隆先生が「パークビル透析クリニック」を開業された。私にとって佐藤先生は、旧金沢大学病院第二内科第三研究室(現在のリウマチ・膠原病科)および石川県立中央病院勤務時代からの大先輩であり、今回はこの「パークビル透析クリニック」の佐藤先生をお訪ねした。

【聞き手/喜多 徹(野々市町・内科)】

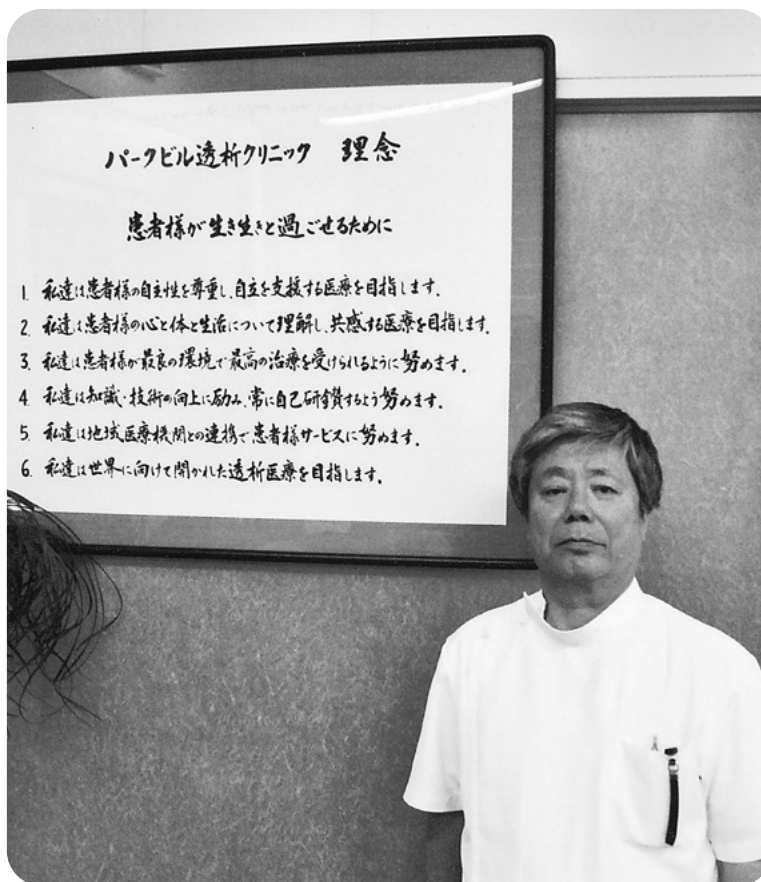
— それではまず、ご出身、医学部を志した理由、学部の卒業後、内科特に腎臓病学を専攻した動機などからお尋ねしたいと思います。

【佐藤】 出身は山形ですが、父の勤務の関係で大阪育ちです。医学部を志した理由は、自分の意思で物事を決めて行ける職業だとの漠然とした考えでした。一九六八年金沢大学医学部卒業ですが、全国学園紛争の真っただ中で、卒業試験は中断し、卒業式はありませんでした。

元々研究者として大学に残るつもりはなく、特異な環境で、しかも修学期間の長い外科系医局には行くつもりはありませんでした。まあ、内科臨床医として早く第一線に立ちたいとの気持ちでしょうか。腎臓病学の研究室を選んだのは、たまたま既知の先輩がいたところで、当時第二内科でも最も新しい研究室でした。

— 次に石川県立中央病院に就職、勤務医時代のこと、さらに開業にいたるまでの事情をお話してください。

【佐藤】 数年の医局員時代を過ごした後、県立中央病院へ就職しました。当時は血液透析の大発展期で、多くの病院から透析専門医の



クリニックの「理念」をバックに佐藤隆先生

- パークビル透析クリニック 理念
- 患者様が生き生きと過ごせるために
- 1 私達は患者様の自主性を尊重し、自主を支援する医療を目指します。
 - 2 私達は患者様の心と体と生活について理解し、共感する医療を目指します。
 - 3 私達は患者様が最良の環境で最高の治療を受けられるように努めます。
 - 4 私達は知識・技術の向上に励み、常に自己研鑽を怠りません。
 - 5 私達は地域医療機関との連携と患者様サービスに努めます。
 - 6 私達は世界に向けて開かれた透析医療を目指します。

派遣の依頼が大学に来ていました。県立中央病院では、腎臓専門医としての多くの臨床経験、若手医師の研修など忙しくも充実した勤務医生活でしたが、最近透析の患者さんにかなり無理を強いていると言うか、もっ

忙し過ぎず 暇過ぎず

— 開業となれば、立地、資金、スタッフの確保、何より患者さん確保など、特に新規開業医は苦労するところですが、佐藤先生の場合はどうでしたか。診療にあたって特に気をつけている点などについてもお話しください。

【佐藤】 私の場合は、いずれも比較的すんなりいったるような体制、開始時間を

と満足度の高い透析医療ができません。透析を受けておられる大部分の方は、周辺病院の医師からの紹介ですが、最近自分でも当院のことを調べて、自らの意思で来られる方も出てきております。

— スタッフの教育・研修はどうしておられますか。

【佐藤】 月に数回、全員を集めてのスタッフミーティングを行い、毎日業務終了時、カンファランスをしています。職員全員が自分たちの職場はいいとこやと思えることが大切です。

— 保険医協会、保険医新聞についてどのようにお考えでしょうか。また、今後の透析医療についてのお考えなどお聞かせください。

【佐藤】 保険医新聞は、だいたい読んでいます。保険

な方々の協力のたまものです。県内ではビル診療での透析クリニックは唯一でしょうし、開業費用を抑えるため透析関係の設備を含めリースを多用しました。透析患者さんもスタッフが忙し過ぎず、暇過ぎずのペースです。

透析については、できるだけ患者さんの希望に沿えるような体制、開始時間を

— 予定の時間が過ぎました。最後に透析医療について、数年の年が入っているんだぞ」との自信というか意気込みが、ふつふつとこの大先輩には感じられた。

お待たせしました!!

『病院マップ』

完成!!

二〇〇五年度版

会員には本紙とともにお送りしました。今年度より追加は有料(冊子三冊/会員は二冊)になります。ご了承ください。

医協会も井沢会長以下、医師会のお話もいろいろと聞かされた。佐藤先生は、子どもたちも独立して家を出て、夫婦二人の生活にもなりました。最近の障害者自立支援法案の動きは大変憂慮しています。一人あたり多額の医療費の掛かる血液透析に、応益負担の原則が適用されるのは大変なことですね。国の医療政策で一番問題なのは、医療保険など今後いつたどの程度までの自己負担額が求められるのかその限度額が見えないことです。

— 新規開業という点、年齢、資金計画、立地、スタッフの確保、最近は何より患者さんが順調に来てくれるかなど、希望と同時に悩みが尽きないものだが、佐藤先生の場合、ある意味「常識を覆して」開業されたことになる。それでもできるだけの資産となるものを持たず、リースを多用したり、自分の守備範囲・専門分野に特化した診療に徹するな

特集

戦後60年

その時、会員は...

今年には戦後60年です。節目の年としていろいろの分野で記念の行事や企画が行われています。一方、60年の歳月を経て戦争体験世代は、すでに全国民の19%以下となっています。石川県保険医協会の会員の年齢構成でも、終戦時国民学校1年生以上だった方は全会員数の20%以下でしかありません。

戦争体験世代の減少により、戦争の悲惨な実態や体験は、大多数の国民の記憶から消失、戦争の惨禍もまた風化しつつあります。

戦時中、幸いにして石川県下はB29などによる爆撃から免れ、空襲による人や建造物の被災がありませんでした。しかし、身近な肉親や知人の戦死を体験されたり、食糧難で苦労された方々も多かったと思われます。

16人の先輩会員の貴重な体験が

戦後60年を経過し、戦争を知らない世代が圧倒的多数となり、次の10年間には、国際環境は大きく変貌し、もはや第2次大戦の時代に生きた人々の経験が語られることもなくなるだろうと推測します。

本紙では、戦争体験世代のお一人おひとりの当時の生活体験を掲載し記録として残し、後輩たちに託す伝言として、この特集を企画しました。

戦争を知らない世代のために第2次大戦中の体験や終戦後の困窮の時代の体験や思い出など、1940年以前にお生まれの先生方に原稿を依頼させていただきましたところ、実に16人の先輩会員の先生方から原稿をいただきました。

(編集部)

昭和二十年前後 戦争と生活の思い出

食糧難の空腹

牛村 繁男(金沢市・内科)

私は今、満八十一歳です。学生生活は、戦争の真っ最中でした。「欲しがりません勝つまでは」「月月火水木金金」(土日なし)などの歌をうたいながら、私利私欲を犠牲にして勉強、軍事教練などをさせられたものです。

しかし、今のようなことは思いませんでした。国民は、そんなものだ当たり前のようには思っていました。

戦争に勝つという名目で、土地は取り上げられ、お金は証紙などを貼って使えなくなり、食糧はもちろん配給です。それも始めは一人一日に米二合三勺(一食分不足)です。後で終戦ごろになると、米の代わりにジャガイモ、豆、砂糖などとなり、時には欠配になるなど、空腹空腹の連続でした。「腹が減っては戦はできぬ」「衣食足りて礼節を知る」(逆に衣食不足では礼儀、節操が無くなる)などのことわざのように、空腹に耐えるというほど痛いものはないでしょう。お金を出しても、どこ

へ行っても、食糧は無いのですからひどいですよ。小生は実家が輪島市で、郊外に山林の木材を供出した土地があったので、そこを開墾してジャガイモを作りました。学校の授業もあつたり無かつたり、勉強どころではないのです。

同窓会で学友が集まれば、食糧難の空腹の話です。今でもあの当時の苦痛は、心に残っているのです。戦いも敗戦に近くなったころ、われわれ学生も少なくなりました(先輩は戦場へ行って、夏休みを返上して残った学生は各医局へ、空襲に備えて夜は当直などをさせられました。富山市が空襲を受けた時は、われわれはB29が隊列を作つて、上空をチラチラと星のような光を出して通過して行くのを見ました。あとで聞いたのですが、富山市が爆撃されたとのことでした。金沢でなくて良かったと胸をなで下ろしました。それから終戦になったのです。

大学も戦時態勢となり、残った教授、学生らが丸となつて態勢を作りました。久留教授、並木教授らもゲートルを着けて、われわれと共に並んでおられました。教室の書物なども近隣へ疎開したり、金沢もいつ爆撃されるかなどで、空家、売家など、たくさん出ていました。市中には若い青年の姿は見出しにくくなつていました。

昭和三十二年八月二日のこと、私は富山の空襲の惨状を鮮明に思い出す。その日、夏季休暇をもらつて故郷から仙台の学校(陸軍幼年学校)へ帰る途中、富山の空襲のため高岡で不通となり、駅前の防空壕から大空をのぞいた。真夜中のこととて恐らく金沢、福井、いやもつと遠くからも見えたに違いない。

夜が明け、高岡駅から寸断された北陸線によりやく

空襲で壊滅した富山市

矢崎 敏夫(金沢市・外科)

近代日本史に汚点を残した第二次世界大戦の終末を

経験した者にとつては、到底忘れ得ないことがあまり



(八面に続く)

(七面の続き)

富山の前の呉羽駅までたどり着いた。それからは不通でしようかと思索して...

周囲を見ると、市内一面は焼け野原となり、県庁と電気ビル位がボツンと残っているようである。

八月十五日、日本が無条件降伏し、米軍がわれわれ軍人の卵を放つては...

たまたま偶然と何をする気にもなれなかった。負けた国民の一人の少年として...

現今イラクを初め、世界の各地で批判的になってこらなかつたのは事実である。



二度としないならならぬ

高松 弘明(金沢市・内科)

戦後六十年を迎えて、私も、戦争を知っているマイノリティーの一人になってしまったのかと、いささか感慨深い。

小学校(当時は国民学校)入学時に戦争が始まり、四年生で敗戦となったのは...

戦後というのは子ども不足していた。下着や制服

は兄貴たちのお古で、おふくろが夜なべして穴ぼこをふさいでいた。

赤身がむきだしでいた。食・戦争とは、慢性空腹症候群、イコール食糧難

米に四苦八苦。親父は往診に行つて、農家に頼むむむで米をもらつてきた。

住・戦争とは、戦後でも家がなくなるのである。修理できない。ガラスが破

没個性と連帯責任・・・同級生、仲間の失敗で全員がピンタをくらう。

上下関係・・・上に対する批判は一切許されず。もっぱら国に滅私奉公。

天皇陛下万歳・・・天皇は神である。毎日、毎日何回も聞かされ、言わされたことか。

すべての家に、天皇、皇后陛下がいらっしゃる。

神の国

ご真影・・・

向かつて宮城礼拝。教育勅語・・・学校で、毎日聞かされた。直立不動で。白手袋、礼服の校長を思い出す。

竹槍白兵戦・・・兵隊の教官から、敵が来たらこう倒れと、竹槍の使い方を本気で訓練。

神風を信じて・・・敗戦濃厚になつて、神風が吹くのを大人も子どももひたすら信じていた。

赤紙一枚・・・赤紙一枚で戦地へ行った近所の兄ちゃん、やがて遺骨で凱旋。

涙。国のために戦死した軍神だとほめられていた。家族は絶対にしてはいけない。

私は一九三〇年生まれなので、中国への侵略が始まった蘆溝橋野事件の時は小学校の二年生、太平洋戦争が始まった時は六年生、戦争が終わった時は中学校(旧制)の四年生だった。

叔父は軍医として中国の東北地方やミャンマーに応召された。

私はすっかり軍国主義教育に洗脳されていて、将来軍隊に入つて国のために死ぬことがこの上もない名誉なことだと思つていた。

小学校のころから勤労

大本營発表のごまかし・・・

中身は、とくに戦争の後半は全部ウソだった。憲兵さん・・・近所に馬に乗つた憲兵さんがいて、威張り方は尋常ではなかった。

天皇のお言葉で戦争は終わり。神から人間に突如変身・・・変身ぶりを理解できず。講堂のご真影室は、敗戦の翌日から倉庫に変わり、極端な価値観の変化に驚く。

教科書の墨つぶし・・・意味が分からず、言われた部分を墨で塗りつぶす。字数の関係で、多くをカットした。結論は、戦争は絶対にしてはいけない。

音ばかりで何のことかサツパリ分からず、終わった時は分からないまま一斉に「万歳、万歳」と叫んでいたのは、今から考えるとおかしなものである。

そんなころは夏休みもなく、工場の仕事も夜勤、昼動一週間交替で行われたが、夜勤明けは家に帰つて、雨戸を閉めて真つ暗にしても、なかなか眠れなかった。

小松警察署に見張り台があり、警戒警報のサイレンが鳴ると、勤務のない時はそこに駆けつけるという役割にも当たっていた。そこで、富山と福井の空襲の時、空が真っ赤になり、特に福井の時は炎まではつきり見えた。

戦後は学校に戻つたが、歴史、地理の授業はなくなつた。先生にも変身の早い先生と、要領の悪い先生とある。戦時中、心ならずも

軍の方針に従わざるを得なかつた先生もあつて、それでもフランス革命の授業で「自由、平等、博愛！」と強調された先生の強い印象が残っている。でも、その時は洗脳されていた私には、先生の気持ちは理解できなかつた。

幸い、校長先生は大学にいて、戦争が激しくなつて疎開で小松に来られた方で、自由、自治の本質を身につけておられ、戦時中は肩身の狭い思いをされていたのではなかつたかと思つた。戦後は民主的な自治活動を指導され、私たちに古い体質がしみついていて、これを知らされた。



戦後60周年

- 1 〇 正しくは1951年(女61・4歳、男58・0歳)
2 X 正しくは3回(東京五輪、札幌冬季五輪、長野冬季五輪)
3 X 国鉄は1987年に分割民営化
4 〇
5 X

戦後60周年クイズ

- 1 ① 不逞の輩(年頭あいさつの中で労働運動をなす人に対して)
2 ② 声なき声(岸首相の「声なき民の声を聞く」の発言が反発を呼んだ)
3 ② 記憶にございません(国会証人喚問で証人が連発した)

海軍医の青春物語り

昭和十七年春、羨望の海軍医学校に合格した。直ちに包茎をチェック(性病予防)するのである。思えば私自身、包茎に悩んでいた。まずは隗より始めよで先輩軍医に相談したところ、早速手術ということになった。

報告とのことであつた。士官は、当直以外は土曜午後外出、日曜夕刻帰隊が規定であつた。やがて手術跡も癒えたころ、私も勇んで当時海軍初級士官行きつけの

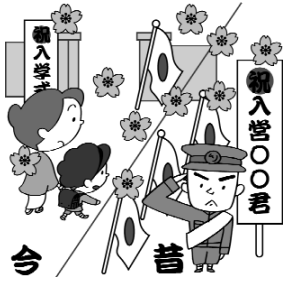
し、性病はもとより、さらに包茎をチェック(性病予防)するのである。思えば私自身、包茎に悩んでいた。まずは隗より始めよで先輩軍医に相談したところ、早速手術ということになった。

登谷 栄作(白山市・内科)

(九面に続く)

(八面の続き)

神楽坂の廓(くるわ)、はやる一物押さえつつ、勇猛果敢に突進した。遂に大艦撃破、戦果多いに上がった、後日先輩に素直に報告、それで一人前の海軍士官だと、一件落着と相なった。



やがて海軍省から一通の電報が届いた。「第八五二航空隊付を命ず」とあった。早速部隊の所在を調べたら、現在ラポール駐留、ガダルカナルの撤退作戦に参加中とあった。早速ラポール行きの便を求めて海軍省

第八五二航空隊とは、わが海軍唯一の超大型飛行艇の部隊で、長距離偵察爆撃に出動した。私の着任早々、ポール、スラバヤ行きの約一週間の、しかも、いつ敵機と遭遇するかも知れぬ危険な旅でもあった。

さて、懐具合は、土浦航空隊を出る時、概算旅費として七百円、出征時に恥をかくなと母がくれた三百円、計千円を懐にしていた。

やがて飛び立った航空便も、幸い敵機にも遭わず、一週間後スラバヤに着いた。次のラポール行きの便を探し求めたら、何と第八五二航空隊はガダルカナルの作戦を終え、一部先遣隊が当スラバヤに着いている

と死のはざまに、軍医としての私にできることは、転々となりました。

「これは助かる」「これは助からない」の生と死の判別しかなかった。それも明け方ようやく終わった時、医師としての空しさが込み上げてきた。

そのころ、敵はマニラ遙か北方レイテに上陸南下しつつあるとの情報に、わが部隊は改めて陸戦隊を再編成し、レイテへ向かえとの命令であった。その準備に大わらわのその時、海軍省から一通の電報が届いた、

「登谷軍医中尉舞鶴鎮守府付きを命ず」であった。一瞬うれしさが込み上げてきたが、当時、船も飛行機も無く、さてと悩んだ。約一週間ほどした時、突然爆音



広島の人

栗倉 武(輪島市・内科)

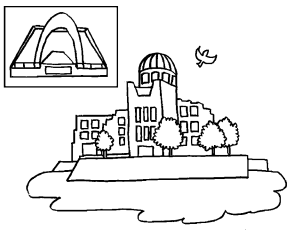
今まで心に秘めていたことですが、保険医協会のおすすめにも賛同し、拙文ですが、ご一読くだされば幸甚に存じます。

私は昭和十七年四月より、一年間は敦賀歩兵連隊に短期現役軍医(二年間)として勤務、昭和十八年四月より広島市宇品に新しく編成された曙部隊(陸軍船舶部隊病院船その他輸送など)の海上輸送第六大隊

に一隻も残らず、全部海の藻屑と消え、陸上のわが海軍部隊もさながら阿鼻叫喚の世界であった。爆風で足をのびない兵士、頭半分吹き飛ばされた兵士、うめき声

が、ご一読くだされば幸甚に存じます。

と共に一機の小型飛行艇が見えた。早速棧橋に走った。三十分で引き返すと、よろしく頼むと、すでに準備したトランクを持って飛び乗った。すでに米軍は沖繩に上陸していたので、遠く東支那から朝鮮の上を通り、辛うじて鹿児島湾に着水した。晴れ渡った桜島を眺め、内地の空気を思いきり吸った、母が祈ってくれたか、ただただ天運に感謝するしかなかった。



その後、遺骨宰領のため、下士官二人(四国出身?)が、広島市の曙部隊司令部に行くことになり、その時、部隊長が二人共遺骨の任務が終ったら故郷のお母さんの顔をよく見て元気で帰隊せよとの命令があり、二人はここに顔で部隊長に申告して出発しました。当時

のことですから、国鉄で何日かかったか分かりませんが(四、五日?)、運悪く昭和二十年八月六日午前八時十五分、あの原爆に被爆した由(当時は特殊爆弾と言っていた)、もちろん戦死です。これは後に十月ごろ、根室の部隊で知った確

な情報です。私たちの部隊は十月末まで色々の軍の理由(千島列島の日本人のため)で、根室の郊外の横穴で生活していました。あの時の二人の嬉しそうな顔は忘れられません。兵の少ない部隊ですから、軍医の私は皆知っていました。

曙部隊の司令部は、爆心地(病院)や今の原爆ドームより少し宇品寄りとのこと

ろにありました。今の広島市を観光?すると、だんだん当方を忘れてしましますが、この広島原爆悲劇はいつまでも忘れてはいけないと思います。戦争はいやです。昨夜一緒に呑んだ若い戦友が今日は胸を撃たれて死体の現実。しかし、近ごろの世界のニュースを見ていると、昔有名な方が言った「国家は最高の道徳だ」という言葉が思い出されます。軍医は原隊では経理将校軍医と序列は一番左翼でしたが、爆撃下では一番働き、また、私たちの防務の仕事は「チーフス」「発疹チーフス」「バラチーフス」「赤痢」その他の予防で大事な仕事だったと自負しています。また、私の別の曙部隊の軍医(今は亡き富山の方)さんの機転で、約二十人の兵が玉碎せ

戦後60周年 X歴史クイズ

- 1 終戦直後1945年の大ベストセラーは『日米会話手帖』
2 日本人(女性)の平均寿命が60歳を超えたのは、戦後10年目の1955年
3 これまで日本で開催したオリンピックは2回である
4 第1回原水爆禁止世界大会が開催された1955年、第1回全国母親大会も開かれた
5 1985年、日本電信電話公社、日本専売公社、国鉄が民営化された

(答え8面)

時代は一変して

一九三一年生/KY生

わが家には、六十年前と同じく高校と中学に入ったばかりの十六歳と十三歳の孫がいる。毎日クラブや塾などで、慌ただしい日々を送っている。

敗戦六十年の今、その当

(十面に続く)

(九面の続き)

でも想像できない異常な時代であったと思う。

しかし、そんな時代でも私たちに目標があった。戦争に負けての善しあしは分らないが、日本が勝つまではと頑張りぬいた。私たちが栄えある小松中学生として、誇りと自覚を持って一生懸命に生きてきたと自負している。

さて、このような切羽詰まった時代に、私たちが支えてきたものは何であったろうか。

当時の制服は、国防色と荒いドングロス袋のような詰め襟の制服、通学は地下足袋に巻き脚絆と、日本男子すべからくこのスタイルだった。でも、わが中学の

制服には、袖に二本の白線が縫い込まれていた。当時これにあらがれ、これに誇りを感じ、そして学生としての品位を保たしめた原因の一つではなかったろうか。かくして私は、人の気持を支えるのは物品ではなく、精神的アドバイスすなわち激励の方が効果的ではないかと思う。

それから六十年、時代は一変した。物は有り余り、浪費が美德とされる時代になった。そして日本人は、モッタイナイの感性が麻痺してしまった。人をあやめても自分の思いを満たそうとする輩の多くなったのが嘆かわしい。毎日がそんな報道で一杯だから、メディアはことさらそんな風潮を煽っているように思えてならない。



戦争)の始まったのが中学一年生の時で、国を挙げての戦時体制下、学校でも教科に軍事教練(退役軍人による兵隊ごっこ指導)が加わり、校内に設けた銃器庫から三八式小銃や村田銃、はては木製銃剣まで持ち出して、校庭に並んでエイッ・ヤアとやった。多分、国内が戦場化した場合に備えての予行だったとすれば、当時すでに敗戦も予想していた指導だったのか。中学校卒業生の中の何割かが、陸軍士官学校か海軍兵学校を受験した。

終戦後から始まった壮絶な食糧難時代、わが家でも食物の調達に明け暮れる何年かであった。育ち盛りの子ども四人と医院従業員を抱えて、両親は思いつく限りの人脈を頼りに周辺の農家から物々交換で芋や豆、魚をかき集め、一日一人一合八勺の配給米の足しにした。医療用の単シロップや澱粉も貴重品だった。

安藤 良一(金沢市・内科)

混乱期を生きて

第二次世界大戦が終わった六十年前の記憶を問われたが、大方は忘却の彼方本人である。そうなら、読者には「年寄りの昔物語」としかとられないのでは?と思いつきながら、取っ組みし、一夜にして嘘のよう

に静まり返り、周りが異なる作業は、私の場合は容易。なぜなら昭和元年生まれ(実は大正十五年十二月)だから、終戦の昭和十九年

は十九歳と計算できる。旧制高等学校の二年生であ

校ではドイツ語専攻だった私が便乗すれば良かったのに、戦後に染まった反体制思想のために、英語不得意になってしまつて今になっても響いている。

最近、憲法九条や二十五条の論議がましいが、正直言つて戦後何十年もの間、私にとってはこの素晴

六十年前の空腹

井沢 宏夫(金沢市・内科)

親しい中国人のドクターが、僕に「先生も、敗戦時長春市内で迷子になっていたら、今ごろは中国奥地で農民になっていたよ」とか

事実、僕は生後五歳まで長春で過ごした。父は、満州国吉林省の役人だった。終戦後一年を経過して、昭和二十一年の夏、日本人の引き揚げが始まった。集団でゾロゾロと無蓋貨物列車に乗せられ、何日もかかって港に着き、興安丸に乗船した。船の中で麦飯とワカメの味噌汁を食ったが、美味だったことを今も記憶している。引き揚げてくる途中は、よほど粗悪な食事を

らしい日本国憲法の存在すら意識しない年月であった。庶民にとってはそれほどに平和な半世紀だったとも言えるわけで、戦中、戦後の混乱期に青春時代を過ごした私の年齢の者たちが、若い人たちに自らの体験を継承する作業は、確かに有意義と思われる。

確かにではないが三、四年生ごろに学校給食が始まった。コッペパンにカレー汁(今なら、ナンとカレー)、めった汁の取り合せはまったく食欲が湧かなかった。このころか、学校で鯨由来という「肝油」なるものも飲まされた。

家でのおやつは「乾パン」かボン菓子だった。結構腹持ちがよかつたように思う。夕食のメインディッシュは、イワシが記憶に残る。焼いたり煮たりゆでたり、さまざまだった。限られた貧しい食材と貧しい懐具合の中で、母が苦勞して工夫した料理だったのだろう。昭和二十七年、八年前まで金海は古代の駕洛國の都で、金海金氏一族の本貫の地である。釜山金海國際空港がある洛東江西側の広大な平野が金海郡である。

固城

有川 功(白山市・整形)

一九三九年、私は旧朝鮮慶尚南道金海郡金海邑會見里一八番地で生まれた。金海は古代の駕洛國の都で、金海金氏一族の本貫の地である。釜山金海國際空港がある洛東江西側の広大な平野が金海郡である。

私は二歳の時に、朝鮮半島最南端の慶尚南道固城郡固城邑城内里に移転した。固城郡は巨濟島の北西、鎮海灣の西、統営市(旧忠武)の北隣にある。古くは駕洛國の分國、小伽耶國の都で

戦後60周年クイズ

流行語

次の事項に関連して生まれた流行語はそれぞれ①②のどちらでしょう。

- 1 1947年、吉田首相が公言した
 - ①不逞の輩
 - ②バカヤロー
- 2 1960年の安保闘争のなかで
 - ①ヤンキーゴーホーム
 - ②声なき声
- 3 1976年、ロッキード事件から
 - ①私は嘘は申しません
 - ②記憶にございません

(答え8面)

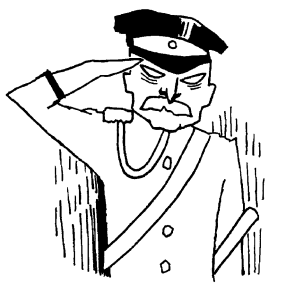
固城は、私の場合は容易。なぜなら昭和元年生まれ(実は大正十五年十二月)だから、終戦の昭和十九年



(十一面に続く)

(十一面の続き)

の大半は軍から派遣された。友人が地面に卒倒する配属将校の主導による軍事教練で明け暮れた。運動場を銃を持って走ったり這い回ったりしたあとの下宿の芋や南瓜の雑炊では腹が減り過ぎて夜も眠れず、家へ無性に帰りたくなって何度も涙を流した。



ある朝、汽車通学で穴水から通っていた友人が、教室へ入って来るなり興奮した様子で言った。

「昨夜一晩中、海に向こうの空が真っ赤だった。きつと富山が空襲でやられたらしいぞ」。このニュースはたちまち教室じゅうにひろがった。昼、校庭の私たちが整列している前へこの友人が呼び出された。配属将校が大声で怒鳴った。

「貴様が流言飛語をまき散らしたのは利敵行為だ。貴様は鬼畜米英の間諜なのか」。私は福井市の順化国民学校六年生だった。防空頭巾を携え通学していた。三月十日に米空軍の東京大空襲で百万人が罹災し、死者は八万人に上った。四月一日米軍が沖繩に上陸、その艦隊に爆弾を抱えて体当たりをする神風特攻機が襲いかかった。今、米軍はイラクで自爆テロにおびえているが、六十年前は逃げ場のな

一九四五年



小坂 進 (金沢市・外科)

い海上で、恐怖寸前の状況にあった。私も激戦の旧制福井中

を受験し入学したが、ゲートルを巻いて登校し、配属将校の軍事教練と芦原の飛行場建設の日々であった。

五月七日に枢軸ドイツが降伏したが、戦争を続け本土決戦に備える日本の戦意と復員が始まり、このうち三百十四万人は海外から帰国した。廃虚の街に軍服姿

の復員兵があふれ、闇市で雑炊や古着が売られ、戦災孤児の靴磨き、ガード下にパンパンガールが立ち、Railroad crossingなどの交通標識が反射し、GIの運転するジーブが走り回った。

も七月十九日「空の要塞一三二九」百二十機の焼夷弾の無差別爆撃を受け、市の真ん中で逃げ出せずに猛炎の狭間で辛くも生き延びた。その体験は『石川医報』二〇〇四年一月一日号「却火に耐えて」、四月一日号「屍はつもりて」に詳述した。

原爆が八月六日に広島へ、九日には長崎に投下され、死者は二十二万人を超え、ソ連が不可侵条約を破って満州を席巻したため、ついに八月十五日正午の「玉音放送」になった。炎天下、直立して聞いたが、

詔勅は難解で、続く解説でポツダム宣言を受諾降伏したことが分かった。燈火管制で暗闇の街が、その夜から戸が開け放たれ、焼跡のバラックの灯に命を感じた。

空襲前に受験した大阪陸軍幼年学校から合格通知がきたり混乱していたが、八月三十日にマッカーサー元帥を総司令官に四十万人の占領軍が進駐し、九月二日に東京湾に浮かぶ米戦艦ミズリ号上で降伏文書の調印式が行われ、五百八十九万人の帝国軍隊の武装解除と復員が始まり、このうち三百十四万人は海外から帰国した。廃虚の街に軍服姿

が、国民は飢えて、着物を次々売って食いつなぐタケノコ生活も種が尽き、十一月には日比谷公園で餓死対策国民大会が開かれ、「米よこせ」のプラカードが林立した。

九月十一日に連合国総司令部GHQが東条英機元首相ら三十九人の戦犯の逮捕を命令し、二十七日に天皇の方から米大使館にマッカーサーを訪問し、モーニング姿の天皇と略装で背の高島から選抜された秀才と才媛が突然一緒になり、はじめの戸惑いも面映ゆい思い出である。翌年は学区制に変更され、各地に分散したこの一学年の一年間だけの同窓生が毎年集まっているのは、得難い青春のノスタルジアであろうか。

教育革命も性急で、男女共学の新制中学と高校の六・三・三制になり、新制高校はまず福中と福井高女の統合でスタートした。全代でした。

兵学校のあった江田島湾周辺には日本海軍の残存する貴重な軍艦が数艦非難修理していましたが、米軍爆撃機の格好的になっていました。兵学校後ろの古鷹山には防空壕がたくさん掘られていて、空襲のたびに非難したものです。

海が真っ白に

辻口 昇先生からの聞き取り原稿

(本稿は、七尾市中島町にある特養「秀楽苑」および老健「寿老園」理事長、辻口昇先生のお話を事務局でまとめたものです)

私は昭和三年、鹿西町の生まれで、現在七十六歳です。十七歳の昭和二十年四月に中学四年生で海軍兵学校に入学し、その四月月後に終戦を迎え、終戦と同時に金沢医科大学附属医学専門学校に入学しました。ですから、医者になってから

の戦争体験というのには無縁で、本当に子どもころから送り返すかというのでは名譽兵学校でもう一つ印象的な体験があります。江田島

小学校のころの体験といえば、防空壕に入る練習や爆弾の種類を教えられたり、運動場で食料生産をされていたことを思い出します。

近所の男の人たちが次々に見送られて出兵し、ことごとく戦死していました。私の兄も戦死しました。中



も時代は、物不足で生活苦を極めた戦争真っ盛りの時代でした。

兵学校のあった江田島湾周辺には日本海軍の残存する貴重な軍艦が数艦非難修理していましたが、米軍爆撃機の格好的になっていました。兵学校後ろの古鷹山には防空壕がたくさん掘られていて、空襲のたびに非難したものです。

ある日、軍艦が空襲されたあとを見てみると、浮かんでいるはずの軍艦の姿がほとんど見あたらず、海が真っ白になっていたことがあります。なんでだと思えますか。米軍が海に落としたり爆弾によって、死んだり気絶した魚が水面を埋め尽くしたんですよ。不思議な光景でした。もともと一万吨クラスの軍艦の主砲が空爆でぐにやりと曲がって

いきましたから、海の中の魚なんかはひとたまりもなかったと思います。

そのときは、防空壕にも機銃攻撃され、同級生が一人死にましたし、兵学校の建物も攻撃されて有名な軍人も何人が殺されました。また、呉の町が空襲で真っ赤に焼き尽くされるのを見たこともあります。

兵学校でもう一つ印象的な体験があります。江田島

湾でカッター(小型ボート)訓練をしていたときに、い

わゆる「ピカドン」を見ました。日中にもかかわらず、

訓練途中に広島の方に向かってきたので、

ミニ・クルーズ

高橋サブロー (日本詩人クラブ) 会員

銅鑼 響いて

白い波

ざわめく

エーゲ海

ヘルメス号に

カモメも伴走する

潮風に翼広げ飛び立たん

日本もミニ・クルーズがあった岸壁に佇む人と別れを惜しんでテープにこぼを載せて余韻を残す道草のない人生航路見つめて時の流れの一時を 船旅で過ごす時

戦後六十年の歳月が流れて広島湾の南十字星号ミニ・クルーズ 江田島で特殊潜行艇見つめて 特攻隊は魚雷となり青春が消えた 母上様と綴った遺書に涙して

クルーズで得られた教訓 先人の犠牲の上にある 平和で波静かな内海 船の神なら厳島 社殿の浮き板 満潮時の 波を消し 朱塗の 鳥居 不動。

(平成十七年七月十八日「海の日」を前に)

訓練をしながら、い

わゆる「ピカドン」を見ました。日中にもかかわらず、

訓練途中に広島の方に向かってきたので、

訓練途中に広島の方に向かってきたので、

会員投稿

ながき一瞬

宮田 勝 (金沢市・歯科口腔外科)

子を殴(う)ちし
ながき一瞬の蟬 不死男

子ども虐待件数は全国的に急増している。石川県も例外ではなく、二〇〇三年度の児童相談所の相談処理件数は、二〇〇二年度に比べ四割増の百八十八件を数える。本年三月には県健康福祉部から「関係者のための子ども虐待防止ハンドブック」が配布され、早期発見・早期対応体制の強化が計られている。

大きな時空間を詠うものがある。芭蕉は、「発句は取り合はせ物なり。二つ取り合はせて、よくとりはやすを上手と云ふなり」という。取り合わせは、二つのものの足し算効果ではなくて、掛け算効果をねらうものであり、一句の主題とはまるきり違ったものを取り掛けることで、そこに思いがけない効果を生じさせることである。

六百五十人の聴衆にどれだけの理解が得られたかは定かではない。しかし、子を殴った一瞬を一時間の長きに感じられたという親の気持ちだけは伝わったようだ。そんな大人に成長してゆくだろう。

関係である。取り合わせたのだ。七歳の子の背丈ならば、「天の蟬」ではなくて、傍に咲く「サルビア燃ゆ」でも「向日葵揺れ」でも良かったかも知れない。子と父の近距離の横の関係に対して、天の蟬と詠うことで、高い位置にいる蟬の遠距離の縦の関係を掛け合わせている。その結果、大きな時空間が描写されていることに気づいてもらえるだろうか。俳句のもつ力を知ってもらいたい。

レジュメの完成は案の定、前夜となった。「俳句との出会い」「俳句歳時記」「俳句とは」「先人の句、師の句を読む」「俳句を詠む」の五つの内容を試みた。題として「俳句の楽しさ、豊かさ」―読むことから詠むことへ―とした。私の考え方は二点に集約される。俳句は五七五という世界最短詩型であるが、小さな器で実は何も関係がない。遠い

ご存知のように、昨年の十二月二十六日、スマトラ沖を震源とする巨大地震が発生し、このスリランカを突然の大津波が襲いました。この津波は、島の南西部から南部にかけて大きな被害をもたらしました。スリランカでの死者は三万八千人、行方不明者は五千六百人と発表されています。現地の言葉でも「ツナミ」

スリランカには十三の医療生協の病院があります。私たちは、今回津波の被害にあった南部にあるゴール生協病院とマータラの生協病院を訪問しました。ゴール生協病院があるゴールという町は、世界遺産にもなっている古い町です。十四世紀ごろにはアラビア商人たちの東方貿易地として栄え、その後、一五八九年にポルトガル人がゴールに砦を築き、一六四〇年にはオランダがこの砦を支配しました。その後、イギリスに支配がかわりますが、強固な砦をもつ要塞都市として発展してきました。

スリランカの滞在三日は、日本のカレーよりも害から一日でも早く復興することを期待しています。

会員投稿

ツナミとカレー

原和人 (金沢市・外科)

インドの南東に浮かぶ島国スリランカは、かつてはセイロンと呼ばれていました。一九七二年に英連邦内自治領セイロンから完全独立を機会に、国名をスリランカ民主主義共和国に改称しました。スリランカとは、「光り輝く島」という意味です。北海道ほどの面積に千九百万人あまりが住んでいます。

と云われるように、ツナミが世界共通語になっているとは皮肉なものです。このスリランカの津波被害に対して、一月早々、日本医療生協部会が第一次支援隊をスリランカに派遣しました。第二次支援隊が二月十日から十三日に派遣され、私の所属する全日本民主医療機関連合会に、一緒に支援しないかと呼びかけ

ちの病院と同じように一階部分に外来機能が残り、診断機器が配置されています。一階部分に置いてあった単純X線撮影装置、マンモグラフィ、超音波診断装置、CTなどがほとんど使えなくなりました。各部屋には、湿っぽいさびのよな臭いがしました。CTは数日間海水につかっていたようですが、なんとか使えないかと必死で修理して置かれます。そこに、ご飯とチキンのせられま

自由な時間がとれ、お昼には、それほどでもありませんでした。外国人ということで加減してくれたのでしようか。食事が終わると、バナナの葉にすべてをくんで、きれいに片付けます。自然にやさしいごみとなつて捨てられるのでしよう。手は、水道で洗います。でも、爪の中に入ったカレーはきれいになりませんでした。

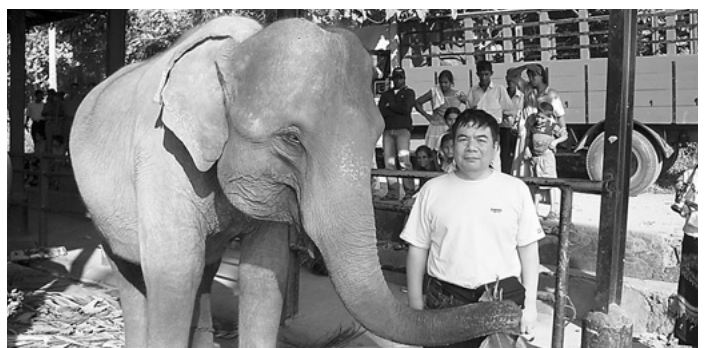
スリランカには、中華料理店が多いように思われますが、海に近いことでシーフードレストランが閑散としていました。津波で行方不明になっている人たちが海に沈んでいて、魚たちがそれを食べているという悲しいわさのためだということです。



津波によって壊れた病院の備品
診断機器なども壊滅状態に



支援最終日にコロンボの町中にあるカレー屋で昼食
バナナの葉に置かれたご飯とチキンを右手で食べる



スリランカの傷ついた野生の象を保護する「象の孤児院」
右は象ではなく、筆者だゾウ・・・

福祉を支える人たち

その45

社会福祉法人「つばさの会」

幸せに向かって羽ばたけ

つばさアドニス(入所授産)・ウイング(通所授産) 施設長

山岸 紀子

●連絡先●

社会福祉法人「つばさの会」
〒929-1717
鹿島郡中能登町良川け部71の1
☎0767-74-2055

「ねえ、お宅の息子さん、卒業したらどこ行くが？」
「行くところないげん。お宅は？」

「うちも弱つとるげん」

養護学校の高等部卒業を間近にした保護者の会話です。この切実な声に耳を傾け、卒業後も皆が気軽に集まり、友だちを作り、一日の生活リズムを確立していくための場を作ろうと、七尾養護学校の先生方や親の会の皆さんが中心となって作業所の設立運動が始まりました。資金集めのバザー、映画会、関係機関への協力依頼が功を奏し、一九九七年四月に鳥屋町(現中能登町)から旧の消防署を無償で借り受け、心身障害者小規模作業所「工房つばさ」が開所されました。現在の社会福祉法人つばさの会の前身です。五人の利用者と支援員二人の貧しいけれど希望に満ちた船出でした。

私は以前、養護学校で講師の経験があったことから、現場で利用者のお世話をさせてもらいました。相棒の長谷川さん(現事務長)は役場に勤務されていた方なので、経理担当をして頂きました。コピー機もない作業所なので、十枚ほどのお便りなら手書きをしまし

た。それより多い印刷物な核となる施設が必要です。親の熱い願いを受けて、関係各位が強力に支援をして下さって、見事に知的障害の中をゴソゴソ捜して、使えさしの鉛筆や消しゴム、クリップなどを封筒に入れてそつと手渡して下さることもあり、うれしくて泣きながら帰って来たこともありました。日焼けしてささくれ立った畳に座り、雨じみのある天井を見上げて、いつかこの子たちのためにもっと環境の整った施設を作り、思いっきり飛び回らせてあげたい、と夢のようなことを話し合っていました。

常に利用者の幸せを願って

「つばさ」は、入所更生、入所授産、通所授産から成っており、各三十人の定員です。現在七十七人の利用者として三十四人の職員が活動しています。今井武司理事長は若いころ赴任先で、身体に障害のある子が自分のためにほく前進で玄関まで出迎えて来てくれた姿を見て、「自分の一生の仕事はこれだ」と思われたそうです。そのような方を理事長としてお迎えできたことは大変幸せなことです。

入所更生の利用者は、各々の目標に向かって生活訓練や体力作りをしております。授産の利用者は施設内で作業を行い、自立を目指して頑張っておられます。授産品目を決める時は、利用者が楽しく作業ができて、しかもその作業は地域のお役に立つものにしように思いました。地域の皆様

に可愛がってもらえて、その一員となれるようにと考えたからです。

竹炭作りは、高齢や人手不足のために竹林の維持が難しい方の山へ入って、竹を切り頂いてきて生産しています。味噌もこの町の特産品である「とりや味噌」の後継者として取り組ませて頂き、地元産のこしひかりと大豆を使い、昔ながらの製法で仕込みました。大変美味しいという評判をいただきます。

ただ、春先にはもう完売致しました。地域の困りごとの手助けとして、発泡スチロール、アルミ缶、スチール缶、ペットボトルの回収などにも頑張っています。春や秋の農作業が忙しい時期には、農作業ヘルパーとして、利用者が作業着に身を包み、生き生きと活動している姿を見るのも大変うれしいことです。

今後の目標としては、①授産品目の充実②実習先の開拓③利用者の高齢化に対応できるサービス提供、を挙げ、取り組んでいきたいと思っています。

常に利用者の幸せを考へ、私共 hands をさし伸べて下さった皆様方のご恩を忘れず、日々努力してまいります。



利用者と一緒に発砲スチロール減容をする筆者(左)

第40回日本アルコール・薬物医学会総会市民公開講座

開催日：2005年9月9日(金) 午後4時～7時半

会場：ホテル日航金沢 3F 孔雀の間

参加は無料です。直接会場へお出かけください。

テーマI. 「薬物問題の広がり」と市民生活」

午後4時～5時半

各種の薬物に対する依存者の存在は、個人の健康問題であると同時に、家庭生活のみならず、社会全体に影響を及ぼす大きな問題です。薬物問題は大都市に限ったことではなく、地方都市においても看過できない状況になってきていますが、一般市民の方々には深刻な問題として映っていないくらいがあります。

薬物問題の根絶には、家族はもとより医療ならびに行政からの対応に加えて、市民の認知と弛まぬエネルギーが必要です。特に青少年を蝕む薬物問題を、市民一人ひとりが身近なものとして捉え、何をすべきか、何ができるかについて考える機会にさせていただければと思っています。

司会: 辻口徹子(金沢医科大学病院看護部長)

演題

- 1) 「わが国における薬物問題の現状」(25分) 清田吉和(石川県こころの健康センター所長)
- 2) 「薬物依存治療の現状」(25分) 松原三郎(松原愛育会松原病院理事長)

指定討論

- 1) 「保護観察所における新たな活動について」(15分) 円山正三(金沢市保護観察所監察課長)
- 2) 「日本ダルクの活動について」(15分) 近藤恒夫(日本ダルク代表)

質疑ならびに総合討論(10分)

テーマII. 「飲酒と健康—お酒を人生の友とするために—」

午後5時半～7時半

お酒とわれわれの付き合いは大変長く、これほど人類と密着した歴史を持つ嗜好品はほかにみられません。お酒に限らず、多くの嗜好品はその使い方によって「毒」にも「薬」にもなりますが、この境界線をどこにおくか、その科学的根拠をどのように説明するかが大切です。

なぜ、未成年や妊婦の飲酒がいけないのか、節酒、あるいは断酒がなぜ大切なのかを、酒の席と同様に「まあまあ」で済ましてきていることが多かったのではないのでしょうか。それは、医療サイドでも同じだったように思われます。

今回の市民公開講座をとおして、適正で、楽しい飲酒をしていく方策は何かを、一緒に探せればと考えております。

司会: 辻口徹子(金沢医科大学病院看護部長)

演題

- 1) 「内科医の立場から」(20分) 堤 幹宏(奈良県立医科大学医療情報学)
- 2) 「医療を受ける立場から」(20分) 野村 進(金沢断酒同志会)
- 3) 「精神科医(診療所)の立場から」(20分) 奥出 宏(ひろメンタルクリニック)
- 4) 「精神科医(病院)の立場から」(20分) 藤木 暁(七尾松原病院副院長)

質疑ならびに総合討論(40分)

のぼる君の新刊紹介 13

世の中意外に科学的

小島 登(内灘町・歯科)

「読み書きそろばん」が日本の教育を世界最高水準に押し上げてきた要素だった。ゆとり教育がこれからの日本に何をもたらすのか。アメのみあふれている現代教育へのひとつの警鐘になる1冊である。また、「科学は本当に面白いものだ。そして本当に楽しいものだ」とつくづく思う。次の世代に科学的にもものを見、考えることを伝えたい。巻末のノーベル物理学者小柴昌俊氏との対談も見逃せない。以下は「真実を見る目をもって、すばらしい」の一部である。



●櫻井よしこ 著
●四六判・205頁
●¥1,470 (税込)
●集英社刊
●2005年3月発行

1. 真実に目をつづった日本のBSE対応

2歳以下の牛は異常プリオンの蓄積が見られず、陽性反応は見られない。18万頭の感染牛を出した世界最大のBSE汚染国イギリスでも、30カ月未満の牛については、BSE検査の必要性を認めていない。にもかかわらず、日本は全頭検査を続けている。

農水省は、完璧な全頭検査を行うという看板を掲げながら、他方で、BSE感染比率の高い死亡牛などのBSE検査を行っていない。感染が疑われる怪しい牛は検査を行わないレンダリングにまわす。感染牛がいたとしても闇から闇に葬り去る仕組みを考えついた。

レンダリングとは、病死した牛や何らかの原因で死んだ牛と酪農家が乳の出の悪くなった牛を、皮も骨も一緒に処理し悪名高くなった肉骨粉にする処分方法である。そして、肉骨粉が原因だとされてからは、調べずに完全に燃やされた。

2003年3月、最初のBSE感染牛発見から1年6カ月後になって、死亡牛の検査を開始した。検査開始までにすべて処理せよとの意図であろう。

2. 人類を襲う不死身のタンパク

BSEが種の壁を乗り越えて牛から人間に感染したことも、その感染因子とされるタンパク質についても、疑問の連続である。感染因子はホルマリンにも、70パーセントのアルコールにも、紫外線照射にも、大量のガンマ線照射にも、オートクレーブにも、乾熱滅菌にも耐える生命力を持つ。そして、核酸も持たない、生物でもない物質が遺伝するケースが報告され

ている。感染性と遺伝性の両方のルートで広がっていく病気など経験していない。また、生物でもないのに、プリオンには「種」がある。発病の遅い種と早い種がある。

3. ポリオウイルスは撲滅してはいけない

天然痘根絶に用いたウイルスは自然界に存在するほとんど病原性のないタイプのウイルスだった。天然痘ウイルスはDNAウイルスであり、有害の天然痘ウイルスを撲滅しても悪影響は残らなかった。

しかし、非常に近い関係のエンテロウイルスが多数存在するときに、ポリオウイルスだけをスポッと取り除いたら、周辺のエンテロウイルスがどんどん進化して、ポリオウイルスのいなくなった隙間を埋めるように進出してくると考えられる。新たなウイルスに対する戦いを始めなければならない。もうひとつ、ポリオウイルスはRNAウイルスであり、不安定な分、変わり身が早い。進化のスピードが速い。

ポリオ撲滅という一見輝かしい成果に向かって突き進むのではなく、人類のために何が必要かをずっと科学的に考えたほうがよい。撲滅しても支障のないウイルスとそうでないウイルスを、賢く、科学的にふるい分けていく必要がある。

4. インフルエンザウイルスの生き残り戦略

基本的にインフルエンザウイルスは鴨の腸で安定して増え、しかも宿主の鴨に対して悪さをしない。増えたウイルスは常に糞にまじって排出され、乾くと風に乗って広がっていく。そして、人間に感染すると、宿主が死ぬまで増殖し続け、宿主の死と共に、ウイルスも死んでしまうが、鴨に残ったウイルスが自己増殖を繰り返す。

また、インフルエンザウイルスはRNAウイルスであり、ほとんどの場合、遺伝子は一本の鎖で構成されている。二本の鎖で構成されて安定しているDNAウイルスの遺伝子に比べると、その分不安定である。DNAウイルスの場合、遺伝子の鎖のどこかに異常が発生しても、もう一本の鎖で修復ができるのだが、一本しかないRNAウイルスの場合は、修復がきかないのである。鴨からインフルエンザをもらうと共に、人間からもウイルスを受け取った豚の中で、二つのウイルスの交雑を通して、新型ウイルスが誕生する。

5. 細菌の世界はゼロサムゲームの掟

不潔不衛生の極みとも思える川の水に依存しているアジア各地の人々がなぜ病気にならないのか。免疫があるという理由だけではない。順天堂大学細菌学平松教授は「細菌を殺してしまうファージが多数いるから、ガンジス河の水はこの上もなく清浄である」と紹介している。ファージは人間には感染せず、細菌だけに感染するウイルスである。

科学の目で見ると、日常生活の中で私たちが作り上げてきた清潔さや衛生的なもののイメージとは、まったく異なることが分かってくる。消毒薬や種々の薬を使うたび、不潔なものの中に大量に存在する細菌やウイルスは、鍛えられて強くなる。

他方、人間は清潔な環境の中におかれることで、細菌やウイルスへの抵抗力を弱めている。

子どもの虐待防止 基礎講座

～昨年度大好評につき、今年度も開催決定！
子どもへの虐待問題についてトータルに学べる連続講座です～

主催:子どもの虐待防止ネットワーク石川

子どもの虐待防止ネットワーク石川では、「子どもの虐待ほっとライン」という電話相談事業を主軸に活動しています。

このたび、虐待について社会での理解をより深め、共に学ぶために、基礎講座を行うこととなりました。

虐待問題について関心をお持ちの方なら、どなたでも参加していただけます。

☆講座は数回連続ですが、単回でもご参加いただけます。

☆当日の飛び入りも大歓迎ですが、資料の用意がありますので、差し支えないようでしたら事前にお申し込みください。

★★★よろしければ、ご参加のお申し込みをお願いいたします★★★

1.お名前 2.連絡先(電話またはFAXまたはメールアドレス)

3.参加希望日を添えて右記までお願いいたします。

★★託児ご希望の場合は、ご本人様のお申し込みに加えてお子様のお名前・年齢も添えてください。

締切は、第1回(7/30)は7/19 第2回(8/27)は8/16 第3回(10/1)は9/20の午前10:00です。

★基礎講座詳細

◆場 所:第1回のみ松ヶ枝福祉館、以降は金沢市教育プラザ富樫

◆参加費(資料代):500円(*1回につき) ◆託児有り(無料、要事前申込)

◆日 程:下記の通り

Table with 4 columns: Session Number, Date/Time, Topic, and Speaker. It lists details for 4 sessions on child abuse prevention.

お申し込み・お問い合わせ

子どもの虐待防止ネットワーク石川 事務局

●お電話は 076-232-5509 (火曜日10~16時のみ事務局員在駐。ほかは留守電対応)

●Faxでは 076-232-6647 (常時受信可)

〒920-8544 金沢市西念1-12-27 労済会館別館3階 http://capnet.pos.to/

発達障害の正しい理解と支援のために 発達障害に関する 啓発セミナー・専門家育成セミナー

独立行政法人福祉医療機構子育て支援基金助成事業
「発達障害児の二次障害予防のための啓発及び専門家育成事業」

講師◎辻井 正次 中京大学社会学部助教授
NPO法人アスペ・エルデの会理事長

【午前の部】 啓発セミナー

発達障害について、特に自閉症などの広汎性発達障害や、アスペルガー症候群についての基礎知識と、発達段階ごとの支援のあり方、発達障害者支援法についての講演です。

- 日時 平成17年9月11日(日)午前10~12時
- 場所 (財)石川県地場産業振興センター 第一研修室
金沢市鞍月2-1 TEL076-268-2010
- 定員 150名
- 対象 保護者および一般の方

【午後の部】 専門家育成 セミナー

実際に発達障害児者の支援に取り組み、専門家としての役割をしている方を対象に、発達障害児者への発達支援プランの立案と実行、支援ネットワーク作りに関する専門家育成セミナーです。

- 日時 平成17年9月11日(日)午後1~4時
- 場所 (財)石川県地場産業振興センター 第六研修室
金沢市鞍月2-1 TEL076-268-2010
- 定員 20名(参加条件あります)
- 対象 小・中・高等学校教諭、保育士、幼稚園教諭、小児科医、学校医、保健師等(家族、学生不可)

- 参加条件
①実際に、現在指導している児童・生徒についての報告(メモ程度A4用紙1枚、4部コピー)をご用意下さい。
②セミナー後、メールでの経過報告を行い、経過についての助言を受けていただきます。
③2月に名古屋で実施される予定の人材育成セミナーへ参加する意志をもつことが必要です。

参加費無料 申し込み 9月7日(水)締切

- 希望されるセミナー名(啓発セミナー・育成セミナー・両方のセミナー名)氏名・年齢・所属先・立場(保護者・職種など)・住所(所属先でも可)・電話番号(同左)・個人E-mailをご記入の上、下記までお申し込み下さい。
<はがき>〒920-0866 金沢市中央通町20-25
NPO法人アスペの会石川事務局「啓発・育成セミナー」係
<メール>kaki_h555@yahoo.co.jp
件名に希望されるセミナー名(啓発セミナー・育成セミナー・両方のセミナー)を表記して下さい。
(お申し込み後3日以内に返信メールが届かない場合、お手数でもはがきでお申し込みください。)
- 定員に達し次第、受付を終了します。参加をお断りする方のみにご連絡いたしますので、ご了承ください。
- お問い合わせには原則として応じられませんのでご了承下さい。
なお、当日託児はありませんのでご了承下さい。

はがき裏面
啓発セミナーor育成セミナー
(↑希望のセミナー名を記入)

- 氏名
- 年齢
- 所属先
- 立場(保護者、職種など)
- 住所(所属先でも可)
- 電話番号(所属先でも可)
- 個人 E-mail

<主催>NPO法人アスペ・エルデの会

<後援>金沢市・金沢市教育委員会 <運営協力>NPO法人アスペの会石川

高機能広汎性発達障害2005セミナー (高機能自閉症・アスペルガー症候群)

高機能広汎性発達障害(高機能自閉症・アスペルガー症候群)と同じ診断を受けても、子どもたちの抱える問題はひとりひとり違います。また、必要な支援についても個々に違ってきます。

さて、子どもの育ちを「点から線」で捉えた昨年に引き続き、今年度は子どもの育ちを4つのタイプに分け、それぞれの行動特性と抱える問題点について事例をもとに多角的に「面」として掘り下げ、支援のポイントを探っていきます。高機能広汎性発達障害に対する理解を深めるとともに、子どもの側に立った支援について一緒に考えてみませんか?たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

	日時	場所	テーマ	締切
第一回	7月3日(日) 午後1~4時	金沢市教育プラザ富樫 123研修室	ケース1「自己中心的・攻撃タイプ」 大井佳子氏(木の花幼稚園園長・言語聴覚士) 長峰伸治氏(金沢大学教育学部・臨床心理士)	6/30 (木)
第二回	9月4日(日) 午後1~4時	金沢市教育プラザ富樫 121研修室	ケース2「こだわりタイプ」 大井佳子氏・長峰伸治氏	8/31 (水)
第三回	11月20日(日) 午後1~4時	金沢市教育プラザ富樫 121研修室	ケース3「おしゃべりなタイプ」 大井佳子氏・長峰伸治氏	11/16 (水)
第四回	1月22日(日) 午後1~4時	金沢市教育プラザ富樫 121研修室	ケース4「おとなしいタイプ」 大井佳子氏・長峰伸治氏	1/18 (水)

※各回の正式な内容は一ヶ月前にホームページ、またはチラシにてご案内いたしますので、ご確認ください。
※受付は開始時刻の30分前から始めます。
※駐車スペースが限られておりますので、できるだけバスなどをご利用いただくか、お車を乗り合わせてお越しいただきますようご協力お願い申し上げます。
※当日満席の場合、直接会場にお越しになられてもお断りすることもありますので、事前にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

★参加費(資料代)

4回連続 一般5,000円 賛助会員・学生4,000円 ※申込締切 6月30日(木)
1回ごと 一般1,500円 賛助会員・学生1,000円(各回の申込締切は上表参照のこと)

★申し込み方法

①参加希望の開催日時・郵便番号・住所・氏名・電話番号・職業(所属・保護者等)を明記の上、下記までお申し込みください。(個人情報には本セミナーの振込み確認のみ使用させていただきます。)

<はがき>〒920-0866 金沢市中央通19-31 金沢宝船路郵便局留
NPO法人アスペの会石川事務局 セミナー係

<メール>kanazawaasupe@mail.goo.ne.jp

NPO法人アスペの会石川 セミナー係

(お申し込み後3日以内に返信メールが届かない場合、お手数でもはがきでお申し込みください。)

②参加費を下記の口座へお振り込みください。(振込手数料は各自で負担願います。)

北國銀行 犀川中央支店

普通口座 232486 特定非営利活動法人 アスペの会石川

郵便局 郵便振替

口座名称 NPO法人アスペの会石川セミナー 口座番号 00780-1-38334

※連続セミナーへのお申し込みの方には、入金確認後参加証をお送り致します。

※1回のみのお申し込みの方は、セミナー当日「振込みの控え」をお持ちください。

※申込者が欠席の場合返金はできませんが、代理の方が「振込みの控え」をご持参の上、参加いただいても構いません。

★お問い合わせ

kanazawaasupe@mail.goo.ne.jp NPO法人 アスペの会石川 セミナー係

<主催>NPO法人 アスペの会石川 <http://aspe.vis.ne.jp/>

The (7回シリーズ) 管理栄養士



その⑥ 自立へのお手伝い

谷 泰司(金沢市・松原病院)

私たちの施設の精神科では、長期療養されている方が多くおられます。その方々にとって、食事は特に大きな楽しみです。ですから、私たち以上に給食については良く把握していて、「栄養士さん! もうすぐお祭りやからお寿司でるね、美味しいの作ってね」と言った声を良くかけられます。その声には期待の大きさがありありと含まれていて、大きなプレッシャーですが、手をかける甲斐もあり、出来栄を栄養課のスタッフと評価し合う声にも力がはいっています。

このように、患者様の食事に対する思いは非常に高いのですが、逆に栄養指導では障害になることもあります。食事への関心が高い分、食事制限はストレスになります。特に精神科の治療上、ストレスは好ましくありません。ですから、患者様にとって好きなものを控えてくださいと

お話すると、「え~ それ我慢しなければならないの」と、すぐに顔に落胆の色を表す方も少なくありません。そのような方々には、余り大きな負担をかけないで、段階的に指導し、納得して頂く難しさがあります。

一方、入院されている間は病院食があるから良いのですが、退院して社会復帰されると、生活の基本である食生活がもっとも大変になるようです。特に、独身男性の自炊では、入院中の食事に対する関心の高さと反比例するように、朝はパンだけ、昼もコンビニのおにぎりだけといった乏食に変貌することが少なくありません。いままで包丁を握ることはおろか、スーパーで食材を買うこともなかった方にとって、これは仕方のないことです。そうして、そういった方々は、退院後、長い期間を置かず、生活習慣病で入院されることも多いのです。

そこで、社会復帰される患者様の食生活を支援するというのが、いかに大切であるかと実感しているところです。そして、これについてはすでに全国精神科栄養士協議会を中心に、精神科栄養士の仲間が全国で食生活自立指導の活動を、活発に行っています。

残念ながら、こういった活動は私どもの栄養課としてのこれからの課題です。退院前の指導や訪問指導などを踏まえながら、患者様の社会復帰がよりスムーズに移行できるように、食生活の面からお手伝いできればと思っています。



特別編 10
三宅 靖 (金沢市・内科)

ラスベガス 特別編

核実験博物館見学記

今回は、前回の予告どおり少し趣向を変えてラスベガスの核実験博物館のご紹介をいたします。なぜギャン

ブルとエンターテイメントの街にこんなものがあるのか不思議に思われる読者もおありでしょうが、ラスベガスのあるネバダ州には世界最大級の核実験施設 (Nevada Test Site) があり、今までに八百回を超える核実験が実施されてきたという歴史的事実があるのです。

今年二月に開設されたこの博物館の正式名称は Atomic Testing Museum で、場所はラスベガスのメ

インストリートからほんの少し離れたところにあります。核実験施設の見学は、まず、核実験施設の概要の説明パネルがあり、その後は核開発の歴史をなぞ

って行く展示です。核エネルギーが兵器として利用される可能性について述べているアイニシユタインから

害を受けて治療を受ける人の様子や核実験の即時中止を求めるアメリカ市民のデモ行進も紹介されています。

これらをどのように評価するかは難しいところですが、筆者としても見学をお勧めしたいものかどうか

もよく分かりません。もともと広島・長崎の「原爆記念館」とはまったく違う趣旨の施設なのでしようが、被爆者の悲惨さも十分に伝えられているとは思えませんし、冷戦下でソ連と対峙するアメリカの正当性がことさら強調されているようにも思いました。

今年二月に開設されたこの博物館の正式名称は Atomic Testing Museum で、場所はラスベガスのメ

インストリートからほんの少し離れたところにあります。核実験施設の見学は、まず、核実験施設の概要の説明パネルがあり、その後は核開発の歴史をなぞ

って行く展示です。核エネルギーが兵器として利用される可能性について述べているアイニシユタインから

害を受けて治療を受ける人の様子や核実験の即時中止を求めるアメリカ市民のデモ行進も紹介されています。

これらをどのように評価するかは難しいところですが、筆者としても見学をお勧めしたいものかどうか

もよく分かりません。もともと広島・長崎の「原爆記念館」とはまったく違う趣旨の施設なのでしようが、被爆者の悲惨さも十分に伝えられているとは思えませんし、冷戦下でソ連と対峙するアメリカの正当性がことさら強調されているようにも思いました。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

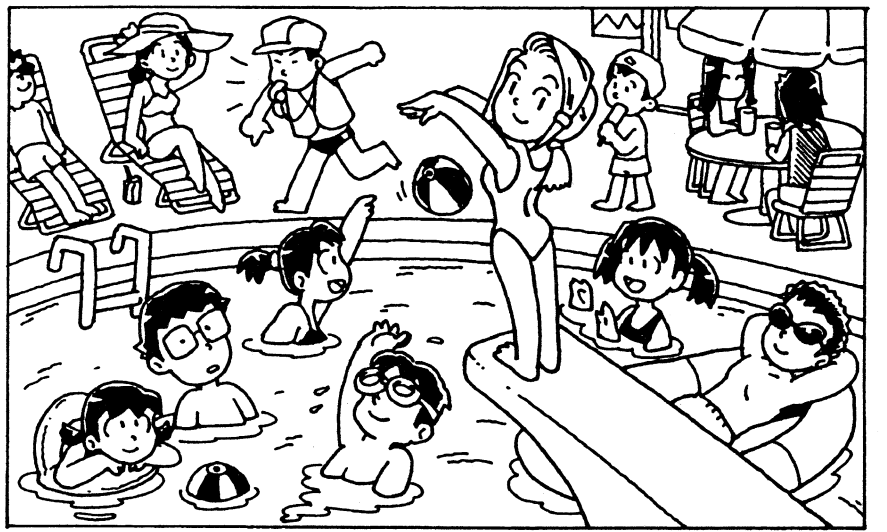
今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

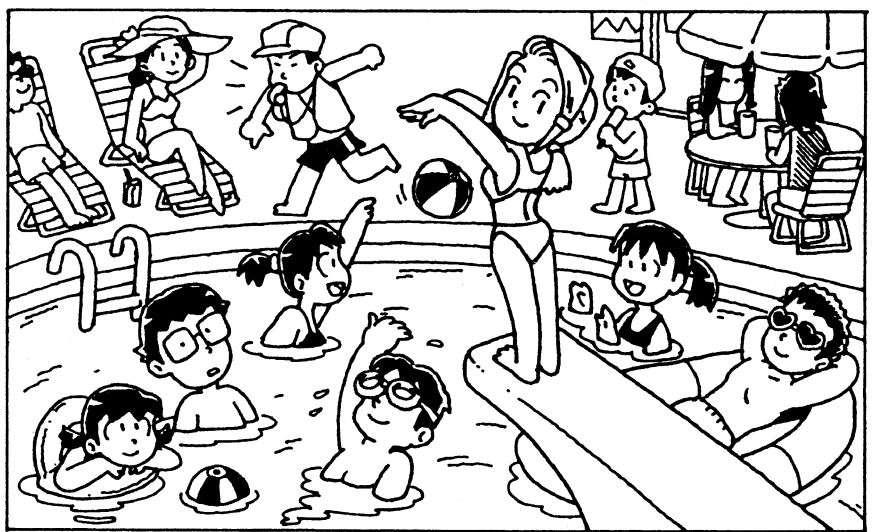
今年には終戦六十年 (アメリカにとっては戦勝六十年) が迎えられるという重要な節目です。この施設の建設もその記念事業の一環であるとのことです。ロビーであるとかロビーというふうな数式に興味のある方にとっては、この施設は一見の価値があると思います。

原稿募集中 趣味や旅行記 医療・福祉に関してや憲法九条・教育基本法についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076 (222) 5373



7つのマチガイ

[問題]上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります! どこでしょう? (答え5面)



クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何? (答え5面)

1		2	3	4	5
		6			
7	8		9		
10		11		12	
		13		14	
15				16	

タテのカギ

- ①鳥を飼うかご
- ②師の〇〇を踏まず
- ③文字を印すること
- ④文書・証書を表す英語
- ⑤裁縫で針の使い方
- ⑥ゆうべ、昨夜
- ⑦ゴルフの後半9ホール
- ⑧〇〇の滝登り

ヨコのカギ

- ①——中際栗毛
- ②げんなま
- ③夜目遠目〇〇のうち
- ④木の分泌粘液、またはその固まったもの
- ⑤学問や芸事の奥義
- ⑥うどん、そば等の総称
- ⑦←早婚
- ⑧↑揚げば尊し我が師の〇〇
- ⑨おじ、おばの子

将棋

■出題 六段 高田尚平

6	5	4	3	2	1
馬				科	皇
馬		王	帝		
		卒			
			將	銀	

持駒 飛

〈ヒント〉どちらの馬を残すか。10分で1級。

(解答は5面にあります)

囲碁

■出題 九段 佐藤昌晴

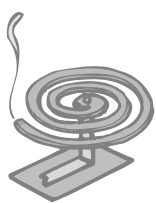
黒先勝ち 5分で上級者

〈ヒント〉初手がコウをさける好手です。

(解答は5面にあります)

事務局休務のご案内

八月十五日(月)〜八月十七日(水)は、盆休のため事務局を休務致します。ご了承下さい。





マッターホルン
(4,478m) を前にして

藤田 士郎 (金沢市・内科)

今年5月のゴールデンウィークに、スイスへ行ってきました。4年前にも行きましたが、そのときは成田空港から曇りで、スイス滞在期間中、山がまったく見えませんでした。

今年は、ジュネーブから始まり、ジュネーブの市内観光、翌日はバスでシャモニーへ。シャモニーでは、ロープウエーで展望台に行きました。それからツェルマット。まったくの快晴で、さすがのマッターホルンは雲ひとつなく晴れていました。

4日目に一番上のゴールデングラードまで登山電車で観光しました。そして、素晴らしいマッターホルンを見て感激しました。石丸先生の奥様から、「前は、こんなに大きい山なのに見えませんでした」というご意見がありました。

午後からはフリータイムになったので、スキーをレンタルしてスキーをしました。日本では立山(2,500m)が最高高度のスキーでしたが、やはり4,000mともなると胸がおどりました。ガイドの「ゆっくり行きましょう」に安心しました。

ゴンドラを降りてから、クライン・セッターホルンに行きました。皆さんと合流して、ツェルマットまで下山しました。



初夏の白山
百四丈の滝

喜多 紀代巳 (野々市町・会員家族)

白山北部、清浄ヶ原から流れ落ちる「百四丈の滝」は、一里野に下る長い加賀禅定道の途中から望むことができる。

まだ残雪が残る6月初め、一里野スキー場から名前とはうらはらに、つらくて急な美女坂を登り、滝の展望台まで行った時のもの。

「見る」と言うより「拝む」という表現が自然と出てくるような、迫力ある眺めだ。

